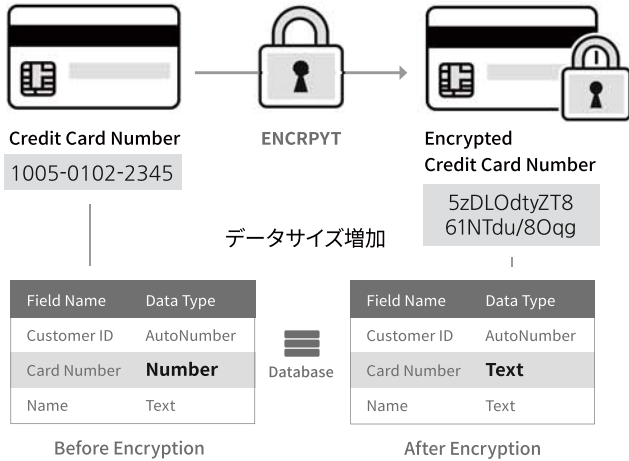
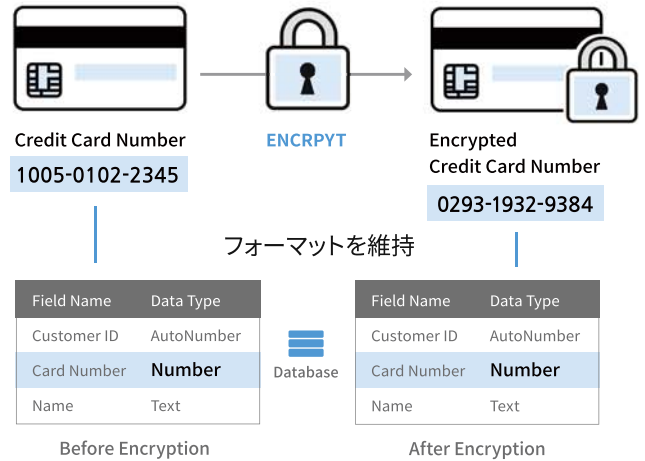


Conventional Encryption



従来の暗号化方式では、暗号化されたデータタイプが変更されている為、データベース内のデータタイプを変更しなければなりません。これは、システム全体への影響も懸念され、データタイプの変更にかなりの時間とコストがかかります。ERPのように、各データベースが相互に連携している場合、データの暗号化は容易ではありません。

UniCipher's Encryption

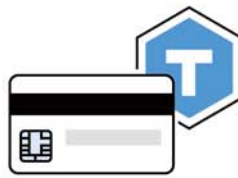


UniCipherはフォーマットを維持した暗号化を使用しており、Unicodeで表示が可能なすべてのテキストや数値などの暗号化が可能です。もちろん、Unicode以外のバイナリデータにも同様にフォーマットを維持した暗号化が適用が可能です。既存の暗号化とは違い、元の平文のフォーマットが維持されるため、Databaseからすべてのデータタイプを変更する必要はありません。



IoT

Bluetoothのように転送が可能なデータの長さに限界がある時にも、データの長さを維持したまま転送するデータの暗号化が可能



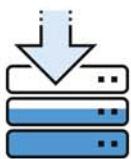
Tokenization

高価なトークンサーバーを使用しない、クレジットカード番号のトークン化が可能
(Vaultless Tokenization Solution)



Secure Chatting

既存のメッセージチャットアプリケーションに、本モジュールを適用することで、インターフェースを維持したまま暗号的なやり取りをするメッセージチャットの実装が可能



UP TO
1/16

UniCipherの導入により、クラウドデータベースの容量を16分の1へ効果的に減少させることができます。(CDNの場合、90%以上のコスト削減を実現)



Windows



iOS



Android



CentOS



Ubuntu



Linux



Mac OS

UniCipherは、様々なOSでのモジュール (SDK) で実装可能です。既存の製品での採用も簡単に行えます。